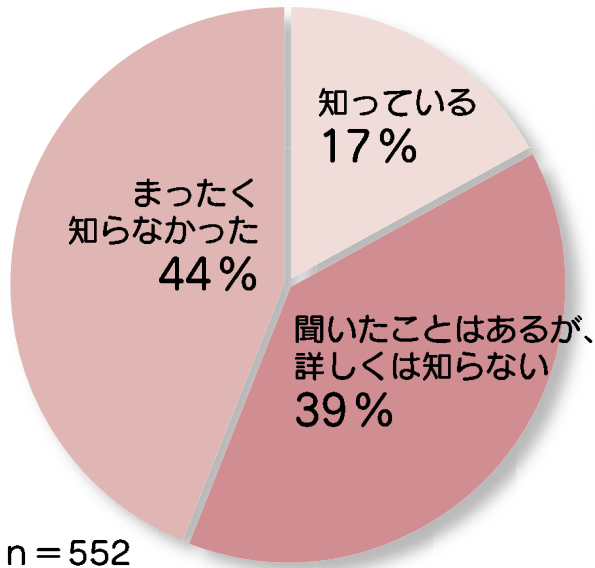
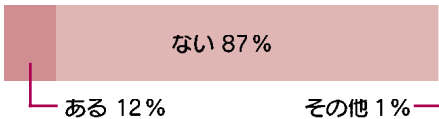


## Q. 糖尿病の血糖降下薬にGE薬があることをご存じですか？



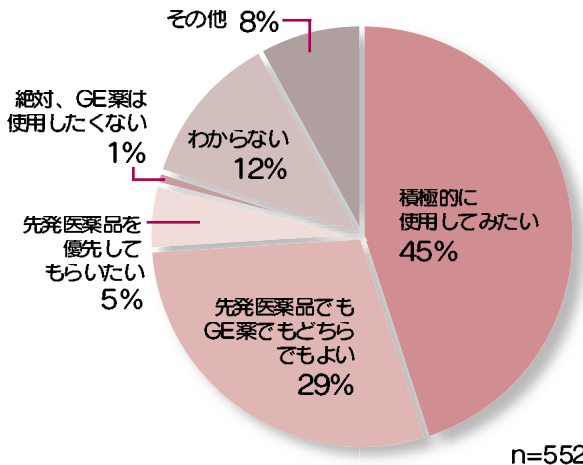
### Q. GE薬について主治医と相談したことはありますか？

(n=550)

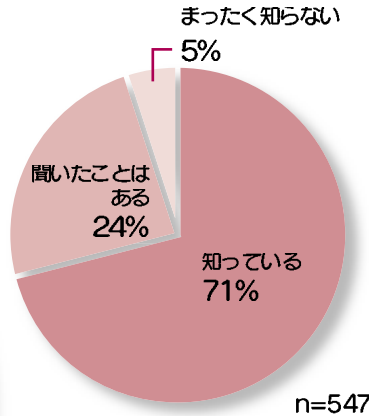


「ジェネリック医薬品」という言葉について7割の患者さんが「知っている」と答えるなか、8割以上の患者さんが血糖降下薬のGE薬があることを「知らない」ことがわかりました。

### Q. GE薬の使用について、どうお考えですか？



### Q. 「ジェネリック医薬品」をご存じですか？



### Q. GE薬を使用したい理由、使用したくない理由はなんですか？ (複数回答あり)

「使用したい理由」	
医療費の負担が減るから	81%
先発医薬品と効能・効果が変わらないと聞いたから	52%
選択肢は多いほうがいいから	27%
現在使用している先発医薬品が体に合わないと思うから	1%
「使用したくない理由」	
副作用の発現、安全性に危険があるから	90%
薬効に信頼が持てないから	59%
現在のままで満足しているから	55%
GE薬について全く知らないから	54%

それを反映してか、糖尿病のGE薬について、診療現場ではほとんど話題になっていないようです。また、下のグラフでは、GE薬の使用について質問してみました。すると、約半数の患者さんが「積極的に使用してみたい」と答えたものの、「どちらでもよいをはじめ使用したくない」「わからない」など、迷ったり、否定している患者さんが過半数を占めました。これは、右上の「GE薬を使用したい理由・使用したくない理由」の数字にも表れているように、医療費が安くなるから使ってみようという反面、糖尿病のGE薬についての情報が少ないという、医療スタッフはまだまだ慎重派が多いので使うのは不

安・という印象の表れかもしれません。自由記述で非常に多かったのが「もっと情報がほしい」「患者が選択しやすいような仕組みや雰囲気を作ってほしい」「インスリン注射のGE薬がほしい」というものでした。どの薬に対してどんなGE薬があるのか、いくら違うのか、薬効の違いは？、安全性は？主治医に言えば薬を変更できるのか？メディアを通じて耳にするGE薬の「安い」「先発医薬品と薬効は同じ」というイメージが先行して浸透している反面、患者さんにとって実際は様々な面で「わからないことだらけ」であるのが実情のようです。

#### コメンテーター

鈴木吉彦 (日本医科大学客員教授・(財)保健同人事業団付属診療所所長)

現在、実地医療の一部を除くと、大学病院などの勤務医を含め、糖尿病分野における医師もその多くは、GE薬を使った経験が少ないのが実態です。そして、GE薬を使うことが患者の為になるという、エビデンスが少ないのも問題です。このような中でGE薬の急速な広がり、危険されます。薬品名がわからない薬を患者が外来に持ってきたときの医師の困惑する場面も想定されます。ただし患者の声として、45%が積極的に使用してみたいということには留意し、GE薬への正しい対応を図ることの重要性は配慮されておくべきでしょう。